

平成19年10月22日

各位

 大阪市阿倍野区长池町22番22号  
 シャープ株式会社  
 (コード番号 6753)

平成20年3月期中間期連結業績見込みに関するお知らせ

平成20年3月期中間期(平成19年4月1日～平成19年9月30日)の連結業績見込みにつきまして、下記のとおりお知らせいたします。

## 記

## 1. 中間期(平成19年4月1日～平成19年9月30日)の連結業績見込み

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
当中間期見込み	1,640,000	79,000	72,000	43,000
前年度(平成19年3月期)中間期実績	1,465,693	90,167	81,325	46,540
増減率(%)	11.9	△12.4	△11.5	△7.6

## 2. 連結業績見込みの概要

当中間期の売上高は、液晶カラーテレビや携帯電話、テレビ用液晶パネル等の主力商品及びデバイスが堅調な伸びを示したことにより、上記のとおり、前年度中間期実績を約12%上回る見込みです。一方、利益につきましては、法人税法改正に伴う減価償却費の増加<sup>※</sup>や、ポーランド等での液晶カラーテレビ海外生産拠点の立ち上げ費用増、また、原材料の不足と材料価格高騰による太陽電池の収益悪化等により、営業利益、経常利益、中間純利益とも前年度中間期実績を下回る見込みです。

なお、通期の業績予想については、前期決算発表時(平成19年4月25日)に公表いたしました業績予想から変更はありません。

※ 法人税法改正に伴い当中間期の減価償却費は、従来方法によった場合に比べ59億円増加する見込みです。従来方法によった場合の当中間期の営業利益は、前年度中間期実績に対し5.8%減の849億円となる見込みです。

以上